

～バロック・リュートと京がたり 十周年の会～

薰衣草の黄昏語り



2026年 6月20日(土)
15:00～17:00 (14時半開場)
Ticket : 3,500円

5/R Hall & Gallery 音楽ホール
愛知県名古屋市千種区今池1丁目3-4
(地下鉄東山線「千種駅」4番出口より徒歩2分/
JR「千種駅」改札口より徒歩2分)

四百字の京がたり

よんひゃくじのきよつがたり



ひいさま 藤間勘萃



NO.026

香りと、音と、言の葉と。
六月 薰衣草の黄昏語り

薰衣草(くんいそう)。

細くまっすぐ伸びた茎の先、可憐に揺れる小さな紫色の花。

声高に咲き誇らず、香りを自ら手放して、空気に余韻を残す花。

人の心身を清め、整える役割を、古来から担ってきた花。

私たちがラベンダーと呼ぶその花をめぐり、六月二十日の黄昏時に、小さな舞台をお届けする。

香りの蒸留、花のしつらえ、音曲と言の葉。それぞれの表現がひとつに溶けあう、京がたり十周年の記念舞台となる。

香りと音は、どこか似ている。目には見えない。こぼれては知らぬ間に消えてゆく。

けれど、空間にただよい、人知れずところに沁みて、胸奥の記憶をそっとひらいてくれる。そんな力をもっている。

黄昏時は、昼と夜のあわい。見えるものと見えないものが、そっと入れ替わる時間でもある。

そんな黄昏時に、薰衣草の香りに満ちたひと時を、皆さまにお届けできれば幸いである。

掲載の動画では、舞台の空気を少しだけお裾分けさせていたいただいでるので、ぜひお楽しみいただきたい。

ひいさま (松根裕美)

京都生まれ、京都育ち。
学生時代は日英を問わず朗読や作文に多く携わる。高校時代、裏千家主催学校茶道体験論文コンテストにて優秀賞受賞、第18回裏千家ハワイセミナーに招待。京都私学ESS連盟主催英語暗唱大会優勝、英語弁論大会優勝。大学時代、世界遺産「下鴨神社」で十二単王朝舞を学び、名月管絃祭で舞を奉納。現在は京がたりの舞台活動に加え、一般社団法人きものカラーコーディネーター協会認定講師として、きもの・色・ことばに関わる各種レッスンやコンサルティングを、名古屋を中心に各地で展開。きものカラーワークやセルフ和髪レッスンなど、地方や海外からも生徒が訪れる人気講座を運営。
Instagram → @hiromimatsune



ひいさま 藤間勘萃 幻燈館
文中で紹介した動画を YouTube でご覧いただけます。
QRコードを読み取っていただくか、「藤間たそがれ」で検索して下さい。

ふじまかんすい 藤間勘萃

1958年に名古屋で生まれ、1977年にデビュー。
日本舞踊家(宗家 藤間流 名執) / 楽師としてNHK「日曜美術館」や「花の舞・花の宴」、養老孟司(東京大学名誉教授)との「以心伝心・以身伝心」、久田舜一郎(小鼓方 大倉流15代宗家)との「秋天の興」など放送や舞台に数多く携わる。作・編曲家として「世界デザイン博覧会」テーマ館音楽、名古屋市芸術祭主催公演テーマ曲、関西二期会オペラ、合唱曲「弥陀観音大勢至」(深井丸 興西寺所蔵)、「おとほぎ」(あいちオカリナ フェスタテーマ曲)、音楽版「浄土真宗 正信偈草四句目下」(光壽山 阿彌陀寺所蔵)などを手掛ける。名古屋音楽大学音楽学部 作曲学科卒業。日本福祉大学 社会福祉学部を経て、現在、東海学園大学 教育学部にて講師。



ひいさま 藤間勘萃の
ホームページはこちら



旅で磨こう「文化力」

24

1248件を数え、増え続ける世界遺産(2025年7月現在)。その中でも人気の高いフランスの「モン・サン・ミッシェルとその湾」(1979年登録)は、環境復元計画で橋が架けられ、修道院などの修復作業が行われた。新型コロナ禍で観光客数は低迷していたが復調の兆し。海に浮かんでいるように見える岩山に聳える驚異の建造物を見て、その美しさと同時に、先人たちが築いてきた数奇な歴史に思いをはせ、大いに感動を覚えた。私が訪れたのは2010年5月になり、現地の様子も一部変わっているが、最新情報も踏まえリポートする。

平原の先に突如現れた姿は、幻想的な城壁。モン・サン・ミッシェルは、やはり遠かった。関西空港から飛行時間で約15時間、上海乗り継ぎもあつて約20時間かけて早朝のパリ着。ローマ時代から長い歴史の街、トゥールに泊して一路264キロ。地方の平原を走るバスの車窓に、突如現れた。幻想的な城壁の姿。近づくにつれ、その威容に目を見はるが、そこは海岸西端1キロ沖合の小島にそびえ建つ修道院だった。

島のある湾は潮の干満の差が約15メートルもあり、ヨーロッパでも有数の激しい所として知られている。このため湾の南東部に位置する修道院が築かれた岩で出来た小島は、かつて満ち潮の時には海に浮かび、引き潮の時には自然に現れる砂洲で陸と繋がっていたのだ。



海に浮かぶ世界遺産の「モンサンミッシェルとその湾」(現地にポストカードより)

ガイドの説明だと、最も大きい潮が押し寄せるのは満月と新月の28〜36時間後とされ、引き潮によって沖合18キロまで引いた潮が、今度は猛烈な速度で押し寄せてくるそう。過去に多くの巡礼者が満ち潮が始まる時間を間違えて、25キロもある砂洲の途中で海水にのみ込まれて命を落としたとのことで「モン・サン・ミッシェルに行くなら、遺書を置いて行け」という言い伝えがあつたほど、と話していた。

1877年に地続きの道路が設けられ、潮の干満に関係なく島へ渡れるようになった。しかし、これに伴い潮流をせき止めることとなり、100年間で2メートルの砂が堆積してしまつた。この急速な陸地化が島の周囲で進行し、島の間際まで潮がくることはほとんどなくなり、海に浮かぶ城壁のような奇観が失われることになったのだ。

屋敷後、バスは防波堤の道路を通り、修道院を目前にした駐車場へ。何台ものバスや車が押しかけていた。いよいよモン・サン・ミッシェル観光だ。堅牢な三つの門がある。入り口にイギリス製の砲と、石の弾が残っていた。門をくぐると、一切車道はない。昔も今も自分の足で歩かないのだ。しかもグラント・リュウ(大通り)とは名ばかりの細い路地で、修道院入り口まで急な上りが続く。道の両側には土産物屋がずらり並んでいた。坂を上りはじめたところに、人気のプラーおぼさんのクッキーのお店や、オムレットのレストランがあり観光客でにぎわっていた。

「海のピラミッド」を「島に戻すプロジェクト」モン・サン・ミッシェルの歴史は、708年に司教オベールが夢のなかで「大天使ミカエルからこの岩山に聖堂を建てよ」とのお告げを受け、ここに礼拝堂を作つたのが始まりとのこと。



仰ぎ見る修道院の外観。尖塔にミカエル像

その後、14世紀の「百年戦争」の間は島全体が英仏海峡に浮かぶ要塞の役目を果たした。18世紀末のフランス革命時には修道院は廃止され1863年まで国の監獄として使用された時期もあつたが、1865年に再び修道院として復元されたのだ。

環境復元や修道院修復、観光客も復調の兆し

配置された空中庭園が現れる。柱の上部はアーチ状で調和がとれていて、回廊に囲まれた庭は緑の芝生と植え込みになっていて、かつて修道士たちの瞑想の場とされた回廊と庭園は、現代人にとっては癒しの場であり、すばらしい空間だ。さらに進み、広い食堂や葉飾りの円柱に囲まれた貴賓室などを見学した。

礼拝堂を出た所に巨大な車輪があつた。ガイドによると、修道院の一部が牢獄として使われていた時代に囚人用の食料として使われていたために作られたとのことだ。このほか修道士たちが写本などを作った作業室や遊歩場、騎士の間など多くの部屋があり、あつたという間に2時間が過ぎていた。修道院を出て、入り口にジャンヌ・ダルクの像があるサンピエール教会もぞいでみてみた。小さな教会だけども内部の祭壇も整えられ、落ち着いた雰囲気だ。



修道院内にあるミカエル像

この工事は単に砂を取り除くだけでなく、陸とモン・サン・ミッシェルを結ぶシャトルバスの設置や新たな駐車場の建設などかなり大掛かりなもの。この工事によって、モン・サン・ミッシェルは「孤立した島」に戻ることに。シャトルバスだと、これまでのように大型観光バスが砂洲へ乗り付けていたのに比べ大量輸送というわけにもいかないとされる。世界遺産は人類共有の宝として保存し次世代に伝えていくべきものだ。単に観光客増に躍起にならず、かつての「島」に戻すプロジェクトの英断には拍手を送りたいと思う。海に浮かぶモン・サン・ミッシェルを再訪したいものだ。



白鳥正夫プロフィール

1944年8月14日愛媛県新居浜市生まれ。中央大学法学部卒業。朝日新聞社定年退職後は文化ジャーナリスト。著書に『絆で紡いだ人間模様』シルクロードの現代日本人列伝『新藤兼人 未完映画の精神』幻の創作ノート『太陽はのぼるか』『アートの鑑賞の玉手箱』『夢をつむぐ人々』など多数

この指とまれ (363) 氏原朝信

昭和56年度常滑西小学校一年一組「なかよし」

学習発表会の準備と練習 風邪で欠席者が多かったのでセリフのある役作りは無理と考え、体育の授業でやっていた表現運動を取り入れた学習発表会を。

1月22日(金) ①けいすけ 四じかん目に学しゅうはつびよう会ですものれんしゅうをしました。ひよこかまきり、へびかぜと雨

1月26日(火) ③おさむ 三じかん目におめんをつくりました。ぼくは、青虫のうごきのがぶいからずかしかったです。

⑦なおのり 五じかん目に、つくったおめんをかぶってれんしゅうをしました。ぼくは青虫のやくでいちばんせんとうでこのかっこうはともつらかったです。

1月27日(水) ④まさと 四じかん目に学しゅうはつびよう会のぶたいれんしゅうをした。ぼくは雨のやくだから、やるはやくはやくしたりおそくしたりするのがだんだんむずかしくなってきた。

⑤さちよ げきのれんしゅうをしました。私はかぜのやくです。あまりうまくできなかったのです。これかられんしゅうします。

1月29日(金) ⑥ともき きょうしつで学しゅうはつびよう会のれんしゅうをやりました。ぼくは青虫をやりました。まさひこくんたちは雨をやりました。

料理研究家 長澤晶子のSPEED★COOKING!

簡単! 自家製ピリ辛メンマ

父の日のプレゼントに自家製のメンマはいかがですか? おつまみに、ラーメンのトッピングにも重宝します。

- | | |
|---|--|
| 材料 | 作り方 |
| <ul style="list-style-type: none"> ① 胡麻油.....小さじ1と1/2 ② 鷹の爪.....1/2~1本 (種を取り除いておく) ③ 茹でたけのこ.....約675g (縦横にそって拍子切り) ④ 酒.....30cc ⑤ みりん.....30cc ⑥ 砂糖.....30g ⑦ 醤油.....30cc ⑧ オイスターソース.....大さじ2/3 | <ul style="list-style-type: none"> ① ①と②をフライパンに入れ中火で加熱。胡麻油の香りがしてきたら、③を加え入れ炒める。 ② ①を焦がさないように、たけのこの水分を飛ばす。 ③ ②を①を回し入れ、全体に味を行きわたらせて、沸騰させてアルコールを飛ばす。 ④ ③に④と⑤を加え、煮詰める。 ⑤ 味をみて、好みで⑥を入れる。 ⑥ 最後に⑦を加え火をとめる。 |



☆保存は、粗熱を取り清潔な袋に詰め、空気を抜いて冷凍すると、3ヵ月ほど美味しく食べることができます。

◎常滑市民文化会館 展示室
▼常滑市文化協会 第42回評議員総会並びに表彰式・十三日(土) 午前10時~同十一時半 関係者 問合せ 常滑市文化協会事務局 35-12920
▼常滑市文化協会・文化会館協働事業 文化ふれあい体験広場・二十七(土) 午後一時半~ 第一・二展示室 問合せ 常滑市文化協会事務局 35-12920

◎とこなめ陶の森資料館 ▼とこなめの陶の森企画展 これもこれもあれもこれも 七(日) 午前九時~午後五時 休館日 月曜日(祝日の場合は翌日) 入場無料 第一会場 陶芸研究所 第二会場 陶芸資料館 TOKONAMEギャラリー (常滑市陶磁器会館内) ▼陶房杉一夏支度のうつわ展・十二(金) 午後九時~午後四時 無料 問合せ 34-8888 ▼ブローチ展―やき

知多の新鮮たまご発酵ケイフン (有)知多エッグ 知多郡武豊二ツ峯380 TEL0569-73-6341

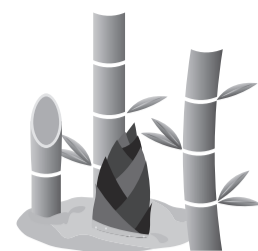
大阪屋樹木葬常滑北 誠意を込めて安心のお手伝い 大阪屋葬祭 常滑ホール 鬼崎ホール リビング常滑 リビング常滑北 TEL0569-35-4949

日々是好日

「ああ、やっちゃったかな」

今シーズンのタケノコは、頭を出してくるのが遅くて、やっとなタケノコを始めたのは3月中旬。1週間経つと「えっ！そこにあつたの？やだあここに二ヨキツってあつた間に、30分で30本！中々見つけ出せない時に見つけるのが私のタケノコ掘りの醍醐味！皮を剥いたら小ぶりなサイズ。例年より小さかった。茹でるには困らない。でも、3回掘ればもう腹ふくれる。掘るのは楽しいし、食べると美味しいの。贅沢な事だよね。」

みかん畑に行った。車を降りて目に入ってきたのは、グングン伸びたタケノコ。まだ柔らかい。本物の竹になつてしまつて困る。鎌もノコギリも要らない。今なら、足で倒せるかな。挑戦したけれど、ムリだった。自分の背丈以上に育つたタケノコを両手で抱え、3本倒して、自分の力技に感動して、土手際に生えたタケノコも、「イケる」と思ったその時です。タケノコを抱えだすま、寝技を仕掛け、たまたに、ドスンと腹ばいに。そこで顔を打ち、起き上がらなげやと体を動かすと、場所が悪かつた。土手際、そのままのみかん畑に転がり落ちた。「腕は大丈夫かな？足は折れてないよ？頭は…と不安と心配が一気に押し寄せた。運良く無キス。その後も20本ほど、倒して歩いた。



大事を取り、仕事は3日控えた。しかし、1週間経つた頃、体のあちこちが痛み出した。転がった時の打撲痛？症状が出るの遅くない？身体を防御するのに全身に力が入つたせいかな。取り敢えず、体調を気にしながら、無理しないよう過ごすしかないなあ。

ああ、力任せのタケノコ倒し。もう、しない！絶対しない！安全第一。そしてスマホは必ずポーチに入れて身に付けて。ホント、無事でよかつたあ。

ハマグリ姫

応募

日々の生活の中でチョットしたこんな事・あんな事・心とむ事、面白いエピソード等この欄へどしどし応募してください。(原稿用紙2枚程度)

応募先:あかい新聞 武豊店(郵送またはFAXにて) 住所:知多郡武豊町字金下37番地 TEL:0569-72-0356 FAX:0569-72-6002

ちたから見た日本仏教 Vol.6

「菩薩道物語⑥」 久田健吉 (哲学研究者)

森信三の思想について

森は「立腰教育」を説き、教育界では神様のように尊敬されていますが、戦前は森田とほとんど同じ理解で戦争肯定論者でした。『修身教授録』を読めばすぐ分かります。森は戦後この戦争肯定論は間違いだったと自己否定しますが、後にこの本を黙って復刊させています。これが私の迷いの理由です。

私は以上17人をちたの哲学者として研究してきましたが(認定は15人)、しかしこの15人だけをちたの菩薩道の哲学者と言う気は毛頭ありません。

たとえば、森田萬右衛門の項で紹介した杉浦旭順法印は立派な哲学者と言えますし、半田の西まさるさんたちが発掘した、半田市鴉根に「榊原弱者救済所」を起こした榊原亀三郎も立派な哲学者と言えます。

それに、阿久比町、東浦町、大府市からはだれも取り上げなかったけれど、理由はだれもいなかったからでなく、私の生活圏から離れていてよく知らなかったことが理由です。再開する機会があったら、上記2名と、3地域についても発掘して、書きたいと思っています。

不十分ではありますが、以上で「ちたから見た日本仏教—菩薩道物語—」を書く理由の説明を終えます。以下でまとめをします。

今日の日本では、「仏教」と言えば葬式仏教を指しますが、しかし仏教の本来の姿は哲学であつて、その哲学は菩薩道でした。江戸時代になって、寺請制度ができ、お墓がつくられるようになりますが、それでも中心は菩薩道でした。上で述べた寺子屋の実績を見れば納得していただけたと思います。

梅原猛はみんなで幸せになろうの菩薩道が日本道徳(哲学)の根幹を担ってきたと言いますが、過言でないと思います。幸せになるとは、みんなが仏になって、みんなで仲よくすることだ。自分勝手やいじめを克服して。この仏になろうという教えが日本道徳をつくってきたと言うのですから、間違いはないと思います。これも、上で見たちたの哲学者たちを見れば納得していただけたと思います。

菩薩道がなくなれば道徳もなくなる。これも梅原の言ですが、この傾向は日本では既に現われています。政治を見ても社会を見ても、道徳においてとても認められないことが平気でなされています。私は警鐘を鳴らす意味でこの講座を持ちました。

しかし菩薩道を説くには、本当は仏教の深い理念から説くべきでしょう。しかし私にはそれはできません。力量不足のために。「ちたから見た日本仏教」と限定したのはそのためでもあります。しかしそうであっても、今まで見てきたように、見えて来た菩薩道はすばらしいと違ひますか。このことを伝えたいという思いで本講座を持ちました。難しくなるとは思いますが、私も頑張りますので、みなさんも頑張ってください。

この会は「新婦人の会」が主催ですので、「みんなで幸せになろう」の精神で頑張っている人は多くいると思いますが、私としては、先輩として仏教がそれを担ってきたんだと理解していただけたら、運動は深くなると思います。「みんなで幸せになろう」は要求運動だけでなく道徳運動でもあるからです。

「Kちゃん、おめでとう」



ゴールデンウィークだよ。僕は友だちと遊ぶ約束もなく、毎日部活だこへ行くこともなく、毎日部活だよ。ゴールデンウィークが終わつたら、試合も始まるからこのゴールデンウィーク中にどこまでボールを追っかけられるか体力をつけよう。おきたいなあ。お兄ちゃんもレギュラー選手になれたように、僕もレギュラーになりたいよ。お兄ちゃんもいつも貴重な一点を決めていたよ。目標はお兄ちゃんだよ。ゴールデンウィークが終わると、大相撲5月場所が始まるね。KちゃんもRちゃんも大関を応援しまると、言っていたよ。今、イワイの大関だよ。僕がまだ小さかつた頃、当時の横綱に抱っこされたよ。ゴールデンウィーク中にKちゃんのお誕生日があつたんだよ。Kちゃんもシンデレラになる絵を描いて、メッセージを書いたよ。可愛いイラストカードを作つて、今度プレゼントするよ。(R)

まもらつたよ。お兄ちゃんはその頃、大きかつたから抱っこしなくて良かったよ。おすもうさん(おすもう)は大きかつたよ。僕を軽く持ち上げられたよ。Kちゃんも抱っこしなうらやま。Kちゃんもガンギヤン大きな声で泣いて、おすもうさん(おすもう)は困つたよ。おすもうさんの腕をパンパン足で蹴つたよ。Rちゃんも、まだ生まれなかつたから、おすもうさん(おすもう)はテレテレしか見たことないよ。まあ、KちゃんもRちゃんもおすもうより自分がきれいな衣装を着て、踊つたり、自分が好きそうだなあ。サッカーよりもシンデレラを演じた方が好きみたいだよ。KちゃんもRちゃんも好きになつたよ。輝いてほしいよ。僕は思つてるよ。だから、僕はサッカー部でレギュラーになるよ。

若竹俳壇

作品募集 毎月10日までに葉書で発行所へ

自転車の我が類かすめ行く燕 絵踏みして罪は有りしか海青し 吉トープ土のカエルに添う蛙 藤棚の下をゆるりと我一人 母の日にそつげなく置く息子かな 風光るボール蹴る子の華奢な足 模様替えても六畳若楓 お赤飯炊いてお供の浅利汁 一時や夫の好物春揚げる 荷や仲睦まじき夫婦なり 我が庭に蛇の来たりて五月かな 二十パーセントオフに釣られて四月尽 山車祭り舵とる若衆息ひとつ 菜種梅雨ただ見てるだけ風の音 猫の恋鼻メガネの爺にらみおり 母在らば丁度百歳花椿 剪定の柿の葉越しの鈴鹿峰 景品の益城の西瓜ぼんと打つ 鯉のぼり風待ち平和待ちわびて 未草仏の心歩く旅 葉桜や山ふところに涅槃仏 山桜散りぬる宮に入りけり 法要の御前目の前に 葉桜や駅の団子を母に買ふ 小鯉の目どれも潮の目南風の色 問答のナンジャモンジャの花五本 目の前を優雅にいくよ白い蝶

谷川と志江 古川 義高 塚本 千鶴 細井かね子 山下みどり 中村 泉 吉田香代子 杉江 タエ 中村 照代 大津くによ 細川 静代 浦崎ひとみ 川瀬美佐子 竹内やす子 日比 道生 田上 義則 荒川 達雄 飯嶋美智子 竹内 佳香 平野 銀鈴 小山 英子 坂 靖久 石川 隆子 山本なつな 榎野 侃 山下 悠児 中村 洋子

は、ホームページを参照してください。 ◎武豊町立図書館 神原澄香ペーパーアート展・十四日(日)まで 場所 一階展示室 対象 どなたでも 入場無料 申込不要 ◎心も体も整う椅子ヨガ教室・十三日(土) 午前十時半〜同十一時半 対象 中学生以上 定員 二十五人 講師 渡邊有美子さん 持ち物 飲み物(フタつき)、タオル 申込要 ◎武豊町立中央公民館 和太鼓で健康に！和太鼓エクササイズ・二日(火) 午前十時〜同十一時十五分 対象 一般 講師 鳥居侑平さん(和太鼓音楽集団「萌芽」) 定員 十人 参加費 八百円(ばち・レンドール料含む) 申込要 ◎子育てリフレッシュ講座◎バランスボールでリフレッシュ！・九日(火) 午前十時半〜同十一時半 対象 子育て中の親 講師 NPO法人Smiley Dream 定員 十二人 料金 無料 申込要 ◎リボンかごをつくる(初心者向け)・十八日(木) 午前九時半〜同十一時半 対象 一般 講師 武豊町消費生活研究会 定員 十人 参加費 二百五十円(材料費込み) 申込要 ◎夏のお菓子作り教室(水まんじゅう)・二十日(土) 午後一時半〜同三時半 講師 中川友子さん(JAエンジョイクラブ) 対象 一般(中学生以上) 定員 十二人 参加費 千円(材料費込み) 申込要 ◎武豊町民会館 ゆめたらうララザ サイコロララコン サイコロ2026 しなやかに駆けぬぐる歌うヴァイオリン・六日(土) 午後三時開演 チケット料金 前売 ゆめたらうララザ 二千円 全席自由 未

就学児入場不可 ◎長尾児童館 わんぱくっこ・五日(金) 午前十一時〜同十一時半 申込不要 ◎ゲームラリーしよ(日) ①十時半〜同十一時半 ②午後二時〜同四時 申込不要 ◎くすのき児童館 わんぱくっこ・十一日(木) 二十五日(木) 午前十一時〜同十一時半 申込不要 ◎プラバンでキーホルダーを作ろう・七日(日) 午後一時半〜同二時半 申込不要 ◎おあし児童館 わんぱくっこ・四日(木) 十八日(木) 午前十一時〜同十一時半 申込不要 ◎実験遊び・十四日(日) 午後二時半〜同三時半 申込不要 ◎富貴児童館 わんぱくっこ・十九日(金) 午前十一時〜同十一時半 申込不要 ◎しゃぼん玉であそぼう・十三日(土) ①午前十時半〜同十一時半 ②午後二時〜同三時半 申込不要 ◎けん玉検定会・二十八日(日) 午前十時〜同十一時半 申込不要 ◎半田空の科学館 特別プラネタリウム 懐かしの番組・ごんごん王様と靴屋のハンス・四日(木) 七月十六日の毎週木曜日(七回) 午後一時半〜(約五十分) 今夜の星空を含む 対象 どなたでも 参加費 三歳〜中学生 百五十円 高校生以上 三百円 定員 百名(当日先着順) ◎春の企画展「百鬼騒乱」〜災い妖怪伝承〜 二十四日(水) まで 午前九時〜午後五時 自由入場 料金無料 申込不要 問合せ 半田空の科学館 ☎23-17175

